



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

うめかおる

# 御幸公園梅香事業推進計画



平成 29(2017)年 2 月

川崎市幸区役所

## はじめに

川崎市幸区の北側に位置する小向一帯は江戸時代に梅が栽培され、梅林の名所として有名になりました。明治17（1884）年には、観梅のため明治天皇が<sup>ぎょうこう</sup>行幸（御幸）された歴史があり「御幸」や「幸区」の名称はこのことに由来しています。

川崎市は大正13（1924）年に、川崎町・大師町・御幸村が合併して誕生しました。人口は約5万人から平成29年中には150万人を超える見込みで、ますます活気のある街に成長しています。

幸区役所では、こうした郷土の歴史の継承と、地域資源を活かした取組を区民との協働により推進するため、平成27（2015）年6月、町内会、学校、企業等に参加いただき「御幸公園<sup>うめかおる</sup>梅香事業推進会議」を設置し、取組内容の検討を行い、このたび「御幸公園梅香事業推進計画」を策定しました。

幸区の魅力ある地域資源の一つである御幸公園の梅林を中心に、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、地域の皆様が幸区に対しての愛着を深め、ずっと幸区で暮らしたいと思っていただけるよう、区制50周年の平成34（2022）年、市制100周年の平成36（2024）年に向けて、梅の植樹による梅林の復活や、地域住民や学校等と連携した御幸の魅力発信を実施していく予定です。

本計画の策定にあたって、区民の皆様や御幸公園梅香事業推進会議などから多くの貴重な御意見、御提言をいただきました。改めてここに感謝を申し上げます。

平成29（2017）年2月  
幸区長 上野 葉子



# 目 次

<b>第1章 計画策定にあたって</b> . . . . .	<b>1</b>
1 計画策定の背景と目的 . . . . .	1
2 計画期間 . . . . .	2
3 川崎市総合計画における事業の位置付け . . . . .	2
<b>第2章 御幸公園の梅林（小向梅林）</b> . . . . .	<b>4</b>
1 小向梅林の位置 . . . . .	4
2 小向梅林の歴史 . . . . .	5
<b>第3章 御幸公園の現状</b> . . . . .	<b>8</b>
1 御幸公園の概要 . . . . .	8
2 梅の植樹の状況 . . . . .	9
<b>第4章 計画の基本的な方向性</b> . . . . .	<b>11</b>
1 計画の基本的視点 . . . . .	11
2 計画の基本目標 . . . . .	12
<b>第5章 実施計画</b> . . . . .	<b>14</b>
1 魅力の発信 . . . . .	15
2 歴史・文化の伝承 . . . . .	16
3 梅林の復活 . . . . .	17
4 梅林の活用 . . . . .	19
5 梅林の保全 . . . . .	20
6 次世代への継承 . . . . .	22
7 公園の利用促進 . . . . .	23
<b>第6章 計画の実現に向けて</b> . . . . .	<b>24</b>
1 推進体制 . . . . .	24
2 計画の進行管理と評価 . . . . .	25

## 資 料 編